

2023年3月15日

矢作建設工業株式会社 行動計画（第7回）

全ての職員がその能力を十分に発揮できるような働きやすい雇用環境の整備を行うとともに、地域の次世代育成支援対策に貢献するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

2023年4月1日 ～ 2028年3月31日（5年間）

2. 計画内容

目標 1

休日確保と時間外労働の削減に取り組み総労働時間の削減を引続き図るとともに、計画期間中に年次有給休暇の取得日数 10 日以上を目指す

< 具体的取組み >

- 2023年4月～
2028年3月
- ・作業所においては、計画的に目標閉所時間の設定や4週6休取れるようなシフト計画の作成を行い、その達成状況を管理することで、総労働時間の削減を意識的に実行する。
 - ・繁忙現場や部署に対するバックアップ体制を強固なものにし、業務の平準化を推進する。
 - ・様々な IT を活用して業務効率化を推進する。

目標 2

男性育児休業等の利用促進

< 具体的取組み >

- 2023年4月～
2028年3月
- ・男性の育児休業等取得者へのインタビューを実施。取得者の体験談を社内に展開して紹介する事で、広く制度を浸透させ、利用の動機付けに繋げる。
 - ・部下に子供が生まれる場合の管理職向け対応資料を作成・展開し、男性が育児休業等を取得しやすい風土を醸成していく。

目標 3

健康経営優良法人の認定取得を目指す

< 具体的取組み >

- 2023年4月～
- ・健康情報管理システムの導入検討～導入までを行ない、社員の健康情報を効率的に把握することで、フォローアップの強化や健康増進のための施策検討・立案に繋げる。
 - ・健康経営優良法人の取得に向けて必要な取組みを整備。

2024年4月～ 健康経営優良法人申請に向けた準備。
2024年10月 健康経営優良法人申請。
2025年4月～ 健康経営優良法人認定の結果を受けてPDCAサイクルを回し、当年度の取得に向けて準備～申請。

目標4

次代を担う学生の為にインターンシップの受入を拡充し、各年度7～10名の受け入れを目標とする

<具体的取組み>

各年度 4月 学校・学部の具体的なニーズの調査。

各年度 ～3月 学生のニーズにあった当社受入部門の検討・受入れ。